

「あ

て

か

ら

じ

ゃ

も

い

ら

い



私達野生動物&環境保護専攻は イリオモテヤマネコ保護プロジェクトを 企画・始動しました。

イリオモテヤマネコは沖縄県の西表島にのみ生息する国の天然記念物です。彼らのエサ場は主に水田でしたが、現在、作業の効率化、機械化が進み、管理のしやすい車道の近くに水田が集中してしまった為、そこをエサ場としているヤマネコが車に轢かれてしまうという事故が多発しています。ヤマネコは島に100頭程度しか生息していないといわれていますが、毎年6頭前後が交通事故により死亡しており、絶滅の危機に瀕しています。

そこで私たちは、廃村になってしまった集落の1つである「旧稲葉集落の復活」を計画し、今年の5月にかつての稲場集落の住人である平良彰健さんと共同して『イリオモテヤマネコ保護プロジェクト』を開始しました。水田を復活させることにより、ヤマネコだけでなく多くの生物達を守ることができます。

このプロジェクトを進めていく為には資金が必要です。
今回の売り上げは、生物たちをモニタリングするセンサーカメラや、開拓作業に使用する鎌や草刈り機の購入にあてられます。

今年5月に行った実習の風景▼



大阪 ECO 動物海洋専門学校
野生動物&環境保護専攻